七七つかまいプロジェクト



ニュースレター VOL.7

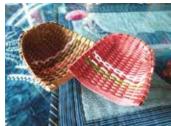
2022 年 10 月発行 事務局/とも子助産院 仙台市泉区野村字野村 95-6 022-772-5960

編み手さんが住む、気仙沼のいま。

2022 年 7 月、コロナ第 6 波と 7 波の谷間に、1 年ぶりに、編み手さんの顔を見に行ってきました。

編み手さんは、「みんな後期高齢者だよ〜。」というものの、健康センターの体操会へ通ったり、庭手入れや、大好きな編み物をして、日々、お元気に暮らしておられるようでした。









気仙沼は、びっくりするくらい、きれいになっていました。これまでの10年は、大型トラックと重機の土埃だらけでいつも工事中でしたが、今回は平日にもかかわらず、観光バスも散見し、違う町に来たみたいでした。NHKの朝ドラ「おかえりモネ」効果でしょうか。



仙台からは、岩手の一関経由で、4時間はゆうにかかっていたのに、 三陸道が開通して、ぴゅ~っと、2時間で到着してしまいました。



特記すべきは、道の駅の充実ぶり。 海のもの・畑のもの、手作り品の 数々、買い物が楽しかったです。車 いっぱいに、おいしいものをいっぱ い詰め込んで、仙台に戻ってきまし た。買い物だけでもまた行きたいで す。

> 気仙沼市の観光キャラクター 「ホヤぼーや」が 大島でも出迎えて



対岸に眺めるだけだった大島にも、初めて上陸してきました。きれいな白いつり橋、気仙沼大橋が開通したので、海の上の通過は数分だけでした。3.11. 当時、「支援物資をたくさんいただいたけど、長期保存食ばかり。野菜が食べたい。」との声が聞こえ、「大島の妊婦と子供たちに、生鮮食品を届けたい。」という取り組みがあったのを思いだしました。輸送手段がなく、結構な難事業だった印象があります。いっぱい電話したり、メールしたり、できそうなことを手伝いましたが、結局、それが達成できたのかどうだったのか、今となっては、いろんなことがありすぎて、思い出せません・・・。 ごちゃごちゃだった日々の記憶のかけらになっています。天候が荒れても、救急車も走れる。橋ってすごい。





地球温暖化や、いろんな要因が重なる水産業の不振が、海の街、 三陸の人口流失を止めらないと聞きます。漁師御殿が立ち並んだ、 かつての気仙沼の華やかさには、到底及びませんが、仮設住宅はな くなり、町にはスーパーマーケットもオープン。平穏な日常が戻っ てきているように見えます。

毛糸のおっぱい「あむあむおっぴ」で、新米ママさんたちに、授乳 テクニックをお伝えするとき、これを作った編み手さんのことや、防 災のことも、一緒にお話しいただけたらなあと思います。

母乳は、最強の災害対策です。 「赤ちゃんを抱えて、もしものと きは、どうするか?どんな備えが 必要か?」生まれるまえから、妊 婦さんたちに、お話するきっかけ として、使ってほしいなあと思っ ています。



東北の言葉で、曾祖父母のことを、尊敬をこめて、「おっぴちゃん・おっぴ様」といいます。私たちのお届けする毛糸の乳房模型は、赤ちゃんがアムっと大きなお口で、乳房をとらえるしぐさや、気仙沼のおっぴ様が編んでいるよ、という意味を込めて、「あむあむおっぴ」という名前にしています。

毛糸のおっぱいプロジェクトが、各地で出店させていただいていた学会や学習会が、コロナ禍で軒並みオンラインになってしまい、 販路はネット通販のみになってしまいました。それでも、助産学校 や産科の保健指導の現場で支持され、注文が絶えないのが、ありが たいです。

今後とも、ご支援いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。 とも子助産院 伊藤朋子



*** これまでの 毛糸のおっぱいプロジェクト

プロジェクトのこれまで

気仙沼のこれまで



2011年3月 東日本大震災発生

2011年8月 みやぎジョネットと連携して気仙沼の支援に

訪れた際に編み手さんたちと出会う

手仕事をしながらおしゃべりできるサロンを開催

少しでも収入になればとプロジェクト始動

2011年9月 「あむあむおっぴ」販売開始

2012年1月 ポケットサイズの「ミニおっぴ」販売開始

2012年11月「あむあむちゃん」販売開始

2013年2月 色と大きさを統一した「定番カラー: ナチュラルピンク」販売

2014年1月「ミニストラップ」販売開始

2017年4月 税込の金額へ価格改定

2022年9月 12年目を迎えます

2011年 震災で 15,815 棟の住宅が被災 2011年 8月 約8,000人が仮設住宅へ 2011年12月に避難所解消 2014年から公営住宅ができはじめる (すべて完成したのは2017年) 2020年3月 仮設住宅の最後の住民が退去

2021年3月 三陸沿岸の復興道路が全区間開通





試作品も



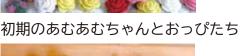


ちらは 2022 年 編み手さんも配色を楽しみながら作ってくださってます。

2015年9月11日東北豪雨で

とも子助産院は 70cm の床上浸水

おっぴやのぼりなどのグッズも水没







の毛糸を 使っていたので 色もさまざま。



<u></u>



らいんなっぷ

あむあむおっぴ 2.200円 ミニおっぴ 1,320 円 あむあむちゃん 8,800円 おっぴストラップ 550円 送料(全国-律)



ご注文方法

「毛糸のおっぱいプロジェクト」 ホームページからご注文いただけます。 http://www.tomo-j.jp/keitonooppai



委託販売しませんか?

イベント・学習会などでおっぴの販売を ご希望の方は事務局へお問い合わせください。 (1回につき30個以上預かっていただき、売り上 げの20%を委託料としてお支払いいたします。)

BASE 販売サイトでは クレジットカードもご利用いただけます。 https://keitonoopp.official.ec/

